



事務連絡
令和元年5月22日

各都道府県 林務関係研修担当課長 殿

林野庁 森林技術総合研修所
技術研修課長

令和元年度 公共建築物等木材利用促進研修の実施について(研修生の募集)

当研修所の研修運営につきましては、日頃より格別の御高配を賜りお礼申し上げます。

さて、当研修所における研修につきましては、平成31年3月15日付け30森林技第440号「平成31年度研修実施計画の通知並びに研修生の募集について」をもって、当研修所長から各都道府県知事あてに通知したところですが、これに基づく標記の研修を下記のとおり実施する予定としておりますので、次により手続き願います。

・募集にあたっての留意事項

本研修は、公共建築物を中心とする木造建築物の構造計算に関する基礎知識の習得を目的とするものであり、林務関係職員に限らず都道府県や市町村の建築関係職員、民間の設計事務所や建築関係の業界団体職員など、木造建築物の発注・設計に関わる者であれば所属部署や官民の別を問わず参加が可能です。

このため、お手数ですが、貴都道府県の建築関係部局とも連携いただき、市町村や民間設計事務所等へも別紙「チラシ」を活用するなど幅広にご案内いただきますようお願い申し上げます。

・提出期限:6月25日(火)

なお、受講申請書の郵送が期日までに間に合わない場合は、電子メール(またはFAX)により連絡願います。この場合、後日速やかに受講申請書を郵送してください。

「設計者向けコース(7/31演習)」「発注者向けコース(7/31現地見学)」のどちらかを選んで受講申請して下さい。※コースによってバス代、昼食代が異なります。

・提出先: 技術研修課 堂菌理一郎

研修の効果を高めるために適切な人数で研修を実施する必要があることから、研修生の調整(人数調整)をお願いする場合があります。

記

1 研修の名称及び研修期間

令和元年度 公共建築物等木材利用促進研修
令和元年7月29日(月)～8月2日(金) 5日間

2 研修の目的

公共建築物等の木材利用促進を図るため、中大規模木造建築物の設計に当たっての制度、木材や木質建材の特性等についての知識及び木造建築の構造設計についての基礎的な技術を習得させ、中大規模木造建築物の構造設計及び発注等ができる者を育成する。

3 研修対象者

公共建築物等の構造設計及び発注等に関わる者

4 研修計画表

別添 研修計画表(案)のとおり(一部変更する場合があります。)

5 研修経費

別添 研修経費(案)のとおり(一部変更する場合があります。)

6 研修場所 林野庁 森林技術総合研修所

〒193-8570 東京都八王子市^{とどろまち}廿里町1833-94

電 話 カリキュラムの内容等の問い合わせ(教務指導官室) 042-661-3560

事務的な問い合わせ(事務室:技術研修課) 042-661-3565

FAX (事務室) 042-661-7314

電子メール(研修企画官) riichiro_douzono500@maff.go.jp

* 交通経路 JR中央線又は京王電鉄線「高尾駅」北口から徒歩約13分

[現地研修(見学)場所] (発注者向けコース)

・7月31日(水)

大月市立大月短期大学(山梨県大月市御太刀1-16-2)

(株)市川屋 製材工場(神奈川県相模原市)

7 研修担当者 教務指導官 中熊 靖

研修企画官 堂 蘭 理一郎

8 その他

(1) 研修中の宿舍生活等については、当研修所のホームページ「研修受講案内」を参照願います。

(http://www.rinya.maff.go.jp/j/kensyuu/juko_annai.html)

(2) 研修初日の前日は休日のため、当研修所に前泊することはできません。

(3) 研修時に持参する物等については、研修生決定時にお知らせします。